

5 療養型病床群

(1) 療養型病床群の施設数・病床数（医療施設調査）

療養型病床群を有する病院は1,269施設で、前年に比べ552施設（対前年77.0%）増加し、病床数は99,171床で、前年に比べ42,649床（同75.5%）増加した。

また、平成10年4月から新設された一般診療所の療養型病床群については57施設、599床となっている。（図10、表19）

（参考）

統計表1 施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移（p27）

図10 療養型病床群を有する病院数・病床数の年次推移

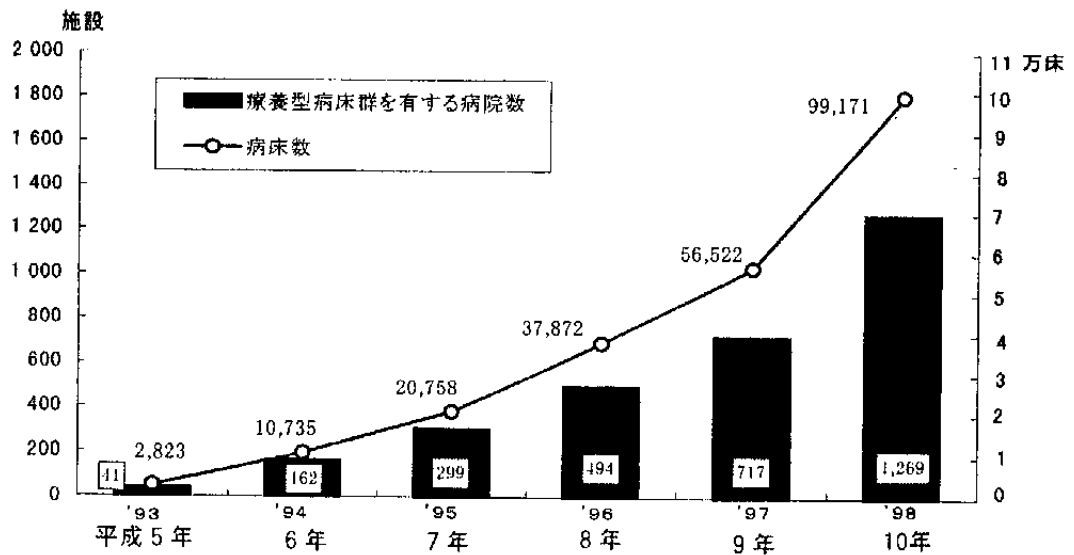


表19 療養型病床群の設置状況

	平成10年 ('98)	平成9年 ('97)	各年10月1日現在 対平成9年	
			増減数	増減率(%)
療養型病床群を有する施設数				
病院	1 269	717	552	77.0
1～49床	483	246	237	96.3
50～99	487	303	184	60.7
100～299	283	158	125	79.1
300床以上	16	10	6	60.0
一般診療所	57	-	-	-
療養型病床群の病床数	99 770	56 522	43 248	76.5
病院	99 171	56 522	42 649	75.5
1～49床	17 485	9 320	8 165	87.6
50～99	32 399	20 026	12 373	61.8
100～299	41 911	23 000	18 911	82.2
300床以上	7 376	4 176	3 200	76.6
一般診療所	599	-	-	-
65歳以上人口10万対病床数	486.5	286.1	200.4	70.0
（再掲）病院	483.6	286.1	197.5	69.0

注:1 病床規模は、療養型病床群の病床規模である。

2 一般診療所の「療養型病床群」は、平成10年4月1日から新設された。

(2) 都道府県別にみた65歳以上人口10万対療養型病床群の病床数(医療施設調査)

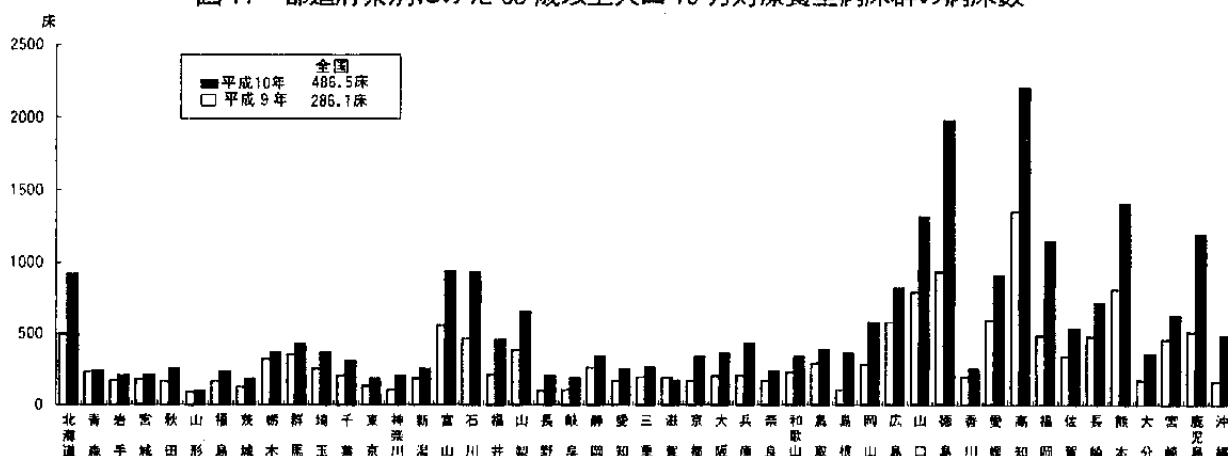
65歳以上人口10万対療養型病床群の病床数は全国で486.5床であり、前年に比べ200.4床(対前年70.0%)増加した。

都道府県別にみると高知県(2,193.4床)が最も多く、次いで徳島県(1,975.3床)、熊本県(1,401.3床)などとなっており、山形県(99.6床)、滋賀県(169.0床)、東京都(182.2床)などが少なくなっている。(図11)

(参考)

統計表8 都道府県別にみた療養型病床群を有する施設数・病床数及び65歳以上人口10万対施設数・病床数(p34)

図11 都道府県別にみた65歳以上人口10万対療養型病床群の病床数



(3) 療養型病床群の患者数(病院報告)

病院の療養型病床群の1日平均在院患者数は80,917人で前年に比べ32,400人増加し、平均在院日数は、164.5日である。

一般診療所の療養型病床群の在院患者延数は180,508人となっている。(表20)

(参考)

統計表13 年間患者数、病院の種類一病床の種類別にみた1日平均患者数の年次推移(p38)

統計表15 人口10万対1日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・6月末の病床数・平均在院日数の年次推移(p40)

表20 療養型病床群の利用状況

	病 院				各 年 出
	平成10年('98)	平成9年('97)	増減数	増減率(%)	一般診療所 平成10年('98)
在院患者延数	29 534 636	17 708 534	11 826 102	66.8	180 508
新入院患者数	98 304	66 319	31 985	48.2	2 191
同一医療機関内の他の病床から移された患者数	88 806	.	.	.	2 451
退院患者数	135 560	79 777	55 783	69.9	1 916
同一医療機関内の他の病床へ移された患者数	14 288	.	.	.	73
1日平均在院患者数	80 917	48 517	32 400	66.8	...
年平均病床利用率(%)	90.9	91.0	△ 0.1	△ 0.1	...
平均在院日数(日)	164.5

(病院報告)

注:1 病院の「年平均病床利用率」は、「月末病床利用率の1~12月の合計÷12」で算出した。

2 病院の平均在院日数は、平成10年4月から療養型病床群においては「新入院患者数」、「退院患者数」に加え同一医療機関内の「他の病床から移された患者数」及び「他の病床へ移された患者数」を計上することと改めたため、平成10年4月から12月までの9ヶ月間で算出した。

3 一般診療所の患者数は平成10年4月からの数値である。